



平成31年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成31年2月8日

上場会社名 ジャパンマテリアル株式会社
 コード番号 6055 URL <http://www.j-material.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田中 久男
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役執行役員管理本部長 (氏名) 深田 耕志
 四半期報告書提出予定日 平成31年2月12日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東名
 TEL 059-399-3821

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第3四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第3四半期	26,482	37.7	6,453	57.4	6,463	56.0	4,455	56.9
30年3月期第3四半期	19,228	19.1	4,100	20.7	4,142	22.2	2,839	26.5

(注) 包括利益 31年3月期第3四半期 4,416百万円 (55.7%) 30年3月期第3四半期 2,837百万円 (38.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第3四半期	43.40	
30年3月期第3四半期	27.63	

当社は、平成30年3月1日付けで普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第3四半期	34,337	21,865	63.7
30年3月期	28,001	18,729	66.9

(参考) 自己資本 31年3月期第3四半期 21,865百万円 30年3月期 18,729百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		0.00		10.00	10.00
31年3月期		0.00			
31年3月期(予想)				11.00	11.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,000	25.8	7,700	31.0	7,700	29.6	5,200	26.8	50.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期3Q	105,149,520 株	30年3月期	105,149,520 株
期末自己株式数	31年3月期3Q	2,528,574 株	30年3月期	2,378,538 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期3Q	102,650,956 株	30年3月期3Q	102,770,982 株

当社は、平成30年3月1日付けで普通株式1株につき普通株式3株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(追加情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益の回復や雇用情勢の改善を背景に緩やかな回復基調が継続しておりますが、米中貿易摩擦をはじめとする海外経済の不確実性などが懸念されており、先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループが属する業界では、スマートフォン市場の鈍化や大手半導体メーカーの新規設備投資に慎重な姿勢がみられ、また一部生産調整の動きがあったものの、IoT普及によるデータセンター向けや車載向けの増加、スマートフォンの大容量化や高性能化により半導体需要は継続しました。

このような状況の中、当社グループのエレクトロニクス関連事業において、顧客の設備投資に伴い発生するインシヤル部門(特殊ガス供給装置製造、供給配管設計施工)は、主要顧客である半導体工場において増産に向けた設備投資が引き続き実施されたことから好調に推移しました。また、生産活動に伴い発生するオペレーション部門(特殊ガス販売管理業務、技術サービス等)も、主に半導体工場での生産活動が順調に推移したことから、特殊ガス販売、半導体製造装置メンテナンスを中心に順調に推移しました。

グラフィックスソリューション事業においては、デジタルサイン向け販売を中心に順調に推移しました。

太陽光発電事業では、三重県内で3か所の太陽光発電所(出力合計3.9メガワット)が稼働しております。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は26,482百万円(前年同四半期比37.7%増)、営業利益は6,453百万円(前年同四半期比57.4%増)、経常利益は6,463百万円(前年同四半期比56.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は4,455百万円(前年同四半期比56.9%増)となりました。

①エレクトロニクス関連事業

当セグメントにおいては、売上高は25,392百万円(前年同四半期比38.9%増)、セグメント利益は6,967百万円(前年同四半期比54.3%増)となりました。

②グラフィックスソリューション事業

当セグメントにおいては、売上高は924百万円(前年同四半期比17.6%増)、セグメント利益は140百万円(前年同四半期比16.0%増)となりました。

③太陽光発電事業

当セグメントにおいては、売上高は164百万円(前年同四半期比1.8%増)、セグメント利益は52百万円(前年同四半期比27.5%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ6,336百万円増加し、34,337百万円となりました。これは主にリース債権及びリース投資資産が993百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が2,812百万円増加、また岩手県北上市における事業拠点設立に伴い有形固定資産が2,425百万円増加、仕掛品が1,422百万円増加したことによります。

(負債の部)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ3,200百万円増加し、12,472百万円となりました。これは主に未払金が308百万円減少、未払法人税等が212百万円減少したものの、短期借入金が増加し、3,712百万円増加、支払手形及び買掛金が154百万円増加したことによります。

(純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べ3,135百万円増加し、21,865百万円となりました。これは主に配当金の支払により1,027百万円減少したものの、親会社株主に帰属する四半期純利益4,455百万円を計上したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成30年9月20日付「業績予想の修正に関するお知らせ」にて公表いたしました通期の連結業績予想から修正を行っておりません。なお、業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後様々な要因によって、予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,113,114	1,897,870
受取手形及び売掛金	9,849,998	12,662,462
商品及び製品	428,145	582,591
仕掛品	1,109,814	2,532,046
原材料及び貯蔵品	1,333,339	2,118,135
その他	1,476,362	1,434,393
貸倒引当金	△931	△1,212
流動資産合計	16,309,843	21,226,288
固定資産		
有形固定資産	3,733,179	6,158,362
無形固定資産		
のれん	380,622	286,805
その他	63,656	63,243
無形固定資産合計	444,278	350,048
投資その他の資産		
リース債権及びリース投資資産	5,606,068	4,741,439
差入保証金	1,284,774	1,334,258
その他	622,874	527,014
投資その他の資産合計	7,513,718	6,602,712
固定資産合計	11,691,176	13,111,123
資産合計	28,001,019	34,337,411
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,263,215	3,418,010
短期借入金	1,899,421	5,611,586
未払金	743,865	435,668
未払費用	415,622	338,183
未払法人税等	1,238,173	1,025,345
賞与引当金	346,908	215,173
その他	331,363	426,835
流動負債合計	8,238,571	11,470,803
固定負債		
リース債務	804,165	725,835
退職給付に係る負債	197,262	244,471
資産除去債務	26,770	26,920
その他	4,623	4,200
固定負債合計	1,032,822	1,001,427
負債合計	9,271,393	12,472,231

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成30年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,317,815	1,317,815
資本剰余金	1,598,482	1,598,482
利益剰余金	16,544,194	19,971,884
自己株式	△813,857	△1,066,672
株主資本合計	18,646,634	21,821,508
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	42,020	8,712
為替換算調整勘定	40,971	34,958
その他の包括利益累計額合計	82,992	43,671
純資産合計	18,729,626	21,865,180
負債純資産合計	28,001,019	34,337,411

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
売上高	19,228,790	26,482,221
売上原価	13,270,403	18,099,194
売上総利益	5,958,387	8,383,026
販売費及び一般管理費	1,857,904	1,929,758
営業利益	4,100,482	6,453,268
営業外収益		
受取利息	3,775	752
受取配当金	4,085	4,326
受取賃貸料	10,802	14,708
為替差益	13,934	—
助成金収入	1,500	2,795
その他	17,729	17,743
営業外収益合計	51,826	40,325
営業外費用		
支払利息	7,088	9,460
不動産賃貸費用	1,964	3,460
為替差損	—	16,199
その他	736	1,280
営業外費用合計	9,789	30,400
経常利益	4,142,519	6,463,193
特別利益		
固定資産売却益	15	39
特別利益合計	15	39
特別損失		
固定資産除売却損	389	433
投資有価証券評価損	—	13,500
特別損失合計	389	13,933
税金等調整前四半期純利益	4,142,145	6,449,299
法人税、住民税及び事業税	1,300,633	1,936,466
法人税等調整額	1,668	57,433
法人税等合計	1,302,302	1,993,899
四半期純利益	2,839,843	4,455,399
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,839,843	4,455,399

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年12月31日)
四半期純利益	2,839,843	4,455,399
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	17,464	△33,307
為替換算調整勘定	△20,143	△6,013
その他の包括利益合計	△2,679	△39,320
四半期包括利益	2,837,163	4,416,079
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,837,163	4,416,079
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成30年5月24日開催の取締役会決議に基づき、自己株式150,000株の取得を行いました。この結果、単元未満株式の買取による増加を含め、当第3四半期連結累計期間において自己株式が252,815千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が1,066,672千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	エレクトロニクス 関連事業	グラフィックス ソリューション事業	太陽光発電事業	
売上高				
外部顧客への売上高	18,280,392	786,731	161,665	19,228,790
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—
計	18,280,392	786,731	161,665	19,228,790
セグメント利益	4,516,913	120,842	41,484	4,679,240

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	4,679,240
全社費用(注)	△580,855
その他	2,097
四半期連結損益計算書の営業利益	4,100,482

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	エレクトロニクス 関連事業	グラフィックス ソリューション事業	太陽光発電事業	
売上高				
外部顧客への売上高	25,392,632	924,979	164,609	26,482,221
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	300	—	300
計	25,392,632	925,279	164,609	26,482,521
セグメント利益	6,967,488	140,214	52,905	7,160,608

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	7,160,608
セグメント間取引消去	△300
全社費用(注)	△712,687
その他	5,646
四半期連結損益計算書の営業利益	6,453,268

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。